



第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

創立／1986年2月19日 (会長)稲川 一 (幹事)月井 雅夫
例会場／〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所／〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

第 1252 回例会

2012 年 8 月 1 日

本日のプログラム

クラブフォーラム

会員増強・拡大月間に因んで

会員増強・退会防止委員会

次回のプログラム

卓 話

演題未定

豊島区議会議員

紹介者

はしもと久美氏

廣内世英会員

●先週の例会報告 2012 年 7 月 25 日

幹 事 報 告

- ①本日、15:00より地区ロータリー財団セミナーが如水会館で開催されますので会長、新倉ロータリー財団委員長と私の三人で出席いたします。
- ②ロータリアン卓話者リストをホワイトボード前に置いてありますので、委員会で卓話者をご依頼する際には是非ご活用下さい。

■ゲスト

平山胃腸クリニック院長

平山 洋二様

青少年交換学生

末村 菜さん

■出席報告

会 員	出席参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	7月11日分 修正出席率
34名	32名	23名	9名	71.88%	90.63%

年間100%出席表彰

9年間皆出席

渡邊裕之会員

5年間皆出席

村山圭治会員

ニコニコ BOX

時友会員／平山洋二先生、今日は卓話をありがとうございます。

佐野会員／毎年、ステキなプレゼントを、ありがとうございます。

櫛田会員／本格的な夏を迎えました。我家には本日4人の孫が集合します。皆んな元気で有難いのですが、時として元気すぎるのが…心配な点です。

廣内会員／結婚記念日お祝い美味しい果物を送っていただきまして、有難うございました。28周年です。金婚式まで頑張れるかな～

8月のお祝い

【会員の誕生日】

有我信行会員 10日

大林 原会員 15日

鈴木利貞名誉会員 28日

佐野明三郎会員 29日

【夫人の誕生日】

渡邊孝子夫人 2日

榊原靖子夫人 10日

廣内芳子夫人 19日

村中静枝夫人 25日

ピロリ菌について

平山胃腸クリニック 院長

院長 平山 洋二氏 (東京新宿ロータリークラブ)

胃の中には塩酸に匹敵する胃酸が存在し、強酸性を保っているため、一般雑菌は胃内では生息出来ないと考えるのが常識でした。

しかし、1982年～3年にオーストラリアの病理学者ウォーレンとマーシャルが人の胃の粘膜表面に鞭毛を有するらせん状の細長い菌を発見したのです。これがヘリコバクター・ピロリです。略してピロリ菌と言っております。空気に弱く、酸に弱い菌で、空気中で生存することが出来ず、自らアルカリ性の粘液を分泌し、その中に包まった形で胃の粘膜表面に存在し、時には胃の粘膜内に侵入し空気にも胃酸にも触れずに胃の粘膜に対して悪さをしているのです。

その感染経路は確認されておりませんが、経口感染であると考えられています。公衆衛生の悪い地域あるいは幼児期に公衆衛生の悪い時代を過ごした人に陽性率が高く、わが国では50代後半以降の人は70～80%ピロリ菌陽性で、公衆衛生のよい時代に育った20代30代ではまずピロリ菌がいないのが普通です。免疫力の弱い乳幼児期に感染し、長い時間かけ大人になってから悪さをするようです。

ピロリ菌は、胃部の不定愁訴（胃痛、胸やけ、もたれ感など）を引き起こします。また、慢性胃炎の原因となり、ことに胃の粘膜萎縮の促進を来すことが認められています。マーシャルはピロリ菌を呑み込むことによって自らの胃に急性胃炎の出現を確認しています。

さらにピロリ菌は潰瘍の治癒を遅らせ、また潰瘍の再発を来しやすくしているのですが、潰瘍の直接の原因ではなく、潰瘍の出来たところにピロリ菌がいると潰瘍の質が悪くなるのです。

胃癌は、胃の粘膜萎縮の強いところに発生することが多く、ピロリ菌は胃の粘膜萎縮を増強させています。胃癌の発生しやすい母地を作っているわけです。もちろん粘膜萎縮の見られない胃癌もありますが、ピロリ菌と発癌は間違いなく何らかの関係があるというのが大方の見方です。ピロリ菌(+)群は、ピロリ菌(-)群に対して6倍も胃癌の発生率が高いからです。



ピロリ菌は種族特異性があって、ヒトのピロリ菌はサルや豚の胃では発育できず、サルや豚のピロリ菌はヒトでは発育出来ないのです。ヒトのピロリ菌をいろいろな動物の胃に植え付けてやってもいずれも育たないのですが、唯一ヒトのピロリ菌が発育する動物がいます。それがスナネズミなのです。スナネズミの胃にヒトのピロリ菌を植え付けますと、スナネズミの胃に胃炎や潰瘍が出現しますが、30数%の割合で癌が発生するのです。しかし、この場合スナネズミの胃の決まった部位に決まったタイプの癌が発生するだけですが、ここで、同時に少量の発癌物質を与えますと、スナネズミの胃のいろいろな場所にいろいろなタイプの癌が発生するのです。つまり、複数の発癌要因によって種々のタイプの癌が発生して来るのです。ここで少し多めの発癌物質をスナネズミに与えますと癌の発生が見られなくなります。多量の発癌物質がピロリ菌を死滅させるためです。つまり、発癌にピロリ菌が大事な役割を演じているらしいのです。

ピロリ菌を減らすと言われるヨーグルトなどの食品は、ピロリ菌を死滅させることは出来ません。少しでも菌が残ればやがて増殖して元の木阿弥となります。

除菌は、三種類の薬剤のセットを一週間服用して行いますが、耐性菌の出現や副作用等の問題点もあります。また、除菌後は胃酸分泌が増強されるため、逆流性食道炎を来したり、食欲が増進するため肥満や高脂血症などが問題視されています。しかし、除菌が成功した場合、以後のピロリ菌再感染はないと言われています。

